

各 位

2025年11月4日

スターシーズ株式会社 (証券コード:3083)

# 産経新聞(和歌山版) 広告再掲載のお知らせ

2025年10月31日(金)発行の産経新聞 朝刊 和歌山版において、当社の広告を再掲載いたしました。

本広告は、2025年9月26日の同紙にて、ご案内いたしました「系統用蓄電池事業」に関する 続報です。前回は和歌山県内における第1号基から第3号基までの工事着工についてお知らせ いたしましたが、今回は2基の完工および運転開始予定についてお伝えしております。

当社は、系統用蓄電池事業を通じて再生可能エネルギーの安定利用を支え、地域社会とともに持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

お手に取る機会がございましたら、是非ご覧ください。

# ■お問合せ先

スターシーズ株式会社

管理部 竹谷 治郎

TEL: 03-6721-5891

E-mail: kanribu@starseeds.co.jp URL: https://starseeds.co.jp/

以上

可能エネルギーの安定利用を支え、地域とともに持

私たちは新たに開始したこの事業を通じて、再生

しての役割を担っています。

続可能な社会の実現に貢献してまいります。

# 地域とともに進め エネル

当社は、新たに「系統用蓄 「電池事業」を開始いたしました。

電力が一時的に余ると発電を抑える「出力制御 やしていますが、太陽光や風力による発電方法は、 電など、再生可能エネルギーの導入量を積極的に増 捨てられてしまうこともあります。 天候や時間帯によって発電量が左右されやすく ニュートラル」の実現に向け、太陽光発電や風力発 〔抑制〕」が行われ、せっかくの再エネが使われずに 日本では、 、政府が定めた「2050年カーボン

決し、電力を無駄なく活用することが出来るように 量が約8倍に拡大すると見込まれています。 再エネ電力が制御されており、2030年にはその し、必要時に供給することで電力の需給バランスを する大切な役割を担っています。▽余剰電力を貯蔵 することができる「系統用蓄電池」は、この課題を解 す。余った電力を一時的に蓄え、必要なときに放出 こうした課題を解決するのが「系統用蓄電池」で 実際、2021年には1日あたり最大約2GWの



削減に貢献 ▽災害時には非常用電源として地域の 化に寄与 ▽化石燃料への依存を減らし、CO2排出 維持 ▽周波数や電圧の変動を抑え電力系統の安定

レジリエンス向上に寄与 ― といった多面的な価

、地域と共に歩むエネルギーインフラと





# クリーンエネルギーで 持続可能な社会へ

現在、当社は和歌山県内において 3カ所の系統用蓄電所を建設中です。

「紀の川上田井蓄電所」(完工済・運転開始予定: 2026年1月初旬) 「紀の川桃山町蓄電所」(完工済・運転開始予定: 2026年1月初旬) 「和歌山井ノ口蓄電所」(施工中・運転開始予定: 2026年2月下旬)



## スターシーズ株式会社

〒105-0004 東京都港区新橋四丁目21番3号 新橋東急ビル8階 https://starseeds.co.jp/







当社ブランド「チチカカ」が イオンモール和歌山3Fにございます。





回路使回

「Happy trade」「Happy ethnic」をテーマにエシカルなライフスタイルを提案します。 「Trappy (Tades) Trappy ettinic」マーベニンクルグでは来るよう。 チチカカの商品は関発的力医で生産された、ウェア・神貨・アクセナリーを取り扱い 伝統的な技術の継承をサポートするために、生産者と対等な関係でトレードされています。 チチカカのハッピーでカラフルなぬくもりのある商品を、どうぞお楽しみください。

チチカカのほか、TORNADO MART や HIGH STREET、METHOD、流儀圧搾 といった、複数のブランドショップを全国に展開しております。